

養護教諭の教職実践ポートフォリオ

- ・ここでのポートフォリオとは、「学びの足跡を整理し、まとめたもの」と解釈して下さい。
科目テストなどでは測定できない、個人能力の質的評価方法とされています。
- ・入学時より、学びの時期に合わせてチェックを行い、自己の課題を捉えてステップアップを図って下さい。
- ・自己評価の指標を参考にして、各節目ごとにしっかりと振り返りを行い、項目ごとにチェックをおきましょう
- ・編入生や科目履修生でも、学びの進度に合わせ、4年分を2年に短縮して、必ず全ての項目を記入するようにしてください

学 科	聖徳大学 通信教育学部 社会福祉学科
区 分	正科生 編入生 科目履修生
学籍番号	
氏 名	

- ・このポートフォリオは、下記スクーリング科目受講の際は必ず持参し、担当教員の検印を受けてください。(ただし学校救急看護が不要の学生や、既に受講が終了した学生は、実習指導等での来校の際に、担当教員に申し出て、検印を受けてください)
- ・段階3までの検印がない場合、「教職実践演習」の受講ができない場合もあります。

担当教員押印欄

段階 1	段階 2	段階 3	段階 4
学校救急看護 スクーリング時持参	実習事前指導 スクーリング時持参	実習事後指導 スクーリング時持参	教職実践演習 スクーリング時持参

自己評価の指標

【評価基準】 1:未学習 2:あまりそう思わない 3:どちらともいえない 4:ある程度そう思う 5:非常にそう思う

学習進捗の目安	チェック時期						
	★ 点 I 養 ・護 概説 ・基 礎説 ・学 校保 健時	★ リ ン グ 直 前	★ グ 事 直 前 指 導 ス ク ー リ ン	後 病 院 ・ 学 校 実 習 終 了	点 科 目 以 内 に な っ た 時	★ グ 事 直 後 指 導 ス ク ー リ ン	★ リ ン グ 直 前 教 職 実 践 演 習 ス ク ー
半期に1回を目安とし、計画的に学習を進め、適切な時期に各自で自己評価をする。(編入生と科目履修生は、2年間にバランス良く履修できるようにする) スクーリング時期(★印)に、担当教官より指導検印を受ける。 項目ごとにチェック年度と月日を記入する。(年 月 / 日) (履修の状況で、右の順番が前後することもあります)							

1 学校教育及び教育職についての理解

チェック年度

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 教職の意義	月/日						
・ 社会における学校教育の役割を理解しているか。							
・ 学校教育における学校保健の果たす役割について理解しているか。							
・ 子どもの健康、安全、人権を守ることは、自らの責務であると認識しているか。							
・ 知り得た子ども、学級、学校全体の情報の守秘義務を果たす必要性を理解しているか。							
・ 健康課題に対し、報告・連絡・相談・確認しながら責任を持って判断し行動できるか。							
② 教育の理念・教育史・思想の理解							
・ 健康観の多様性を理解しその上で自身の健康観を説明できるか。							
・ 自身が感染予防につとめ、健康に留意して過ごすことの必要性を説明できるか。							
・ 教育史、養護教諭の歴史を踏まえ学問としての養護学を見据えての自身の養護観を説明できるか。							
③ 学校教育の社会的・制度的・経営的理解							
・ 学校保健に関わる校務分掌について説明できるか。							
・ 教員としてふさわしい態度・言動について理解し実践できるか。							
・ 服務規定を知り、教育職員としてのルールに則って職務遂行をすることの必要を理解できているか。							
④ 養護教諭の職務と専門性についての理解							
・ 養護の目的について理解し、説明できるか。							
・ 養護の目的を達成するための役割・機能とは何か理解し、説明できるか。							
・ 養護教諭の職務の具体的項目を挙げ説明できるか。							
・ 子どもの健康課題に対して、教職員と連携・協働して対応していくことの必要性を理解できるか。							
・ 子どもの健康実態を把握して、子どもの健康権・学習権を保障するための養護活動を展開することの必要性を理解し説明できるか。							
・ 養護実践を記録する目的や方法を理解しているか。							

課題と思うことをメモしておこう

年	年	年	年	年	年	年
/	/	/	/	/	/	/

2 教科・教育課程に関する基礎的知識・技能

① 教科書や学習指導要領の内容を理解し、教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得しているか。							
② 道徳教育・特別活動・「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得しているか。							
③ 保健に関連する教科の内容について理解しているか。							
④ 学習指導法(保健学習・保健指導等)に係る基礎理論・知識を習得しているか。							
⑤ 保健学習と保健指導の違いや関連を理解し説明することができるか。							

3 児童生徒についての理解

① 心理・発達論的な児童生徒の理解	/	/	/	/	/	/	/
・ 幼児・児童・生徒の成長段階に応じた視点で説明できるか。							
・ 子どもへの対応には、発達段階、生活背景、学校環境を理解し、取り組むことの必要性を説明できるか。							
・ 個々の子どもの生活行動を理解し、その特徴を説明できるか。							
② 児童生徒の実態把握と対応	/	/	/	/	/	/	/
・ 子どもの健康課題について発達段階による特徴を説明できるか。							
・ 社会的背景を踏まえて子どものヘルスニーズを把握することができるか。							
・ 子どもの問題に気づくための方法や技術を、身につける努力がなされているか。							
③ 児童生徒の状況に応じた指導	/	/	/	/	/	/	/
・ 子どもの問題を、発達過程、家庭環境、社会環境などを踏まえて理解し、対応することができるか。							
・ 特別な支援を必要とする子どもを理解し、その生活行動について説明できるか。							
・ 養護という目的をもって、どのように子どもと関わるかを理解しているか。(ノーマライゼーション)							

課題と思うことをメモしておこう

4 他者との協力

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 他者意見の受容	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校保健を推進していくために、教職員と連携することの必要性を理解できるか。							
・ 養護活動を行う場合の視野・関わり方・協働関係の作り方について理解し、説明できるか。							
・ 他者の意見やアドバイスを耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができるか。							
② 他者との連携・協力	/	/	/	/	/	/	/
・ 教育課題や子どもの課題に応じた連携・協力機関を挙げることができるか。							
・ 地域の医療機関や専門機関等との連携の必要性について理解でき説明できるか。							
③ 役割遂行	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護教諭とその他の職員の連携の必要性を説明できるか。							
・ 養護教諭としての役割、教育現場の一員としての役割を踏まえた役割遂行ができるか。							
④ 保護者・地域との連携協力	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の役割を理解しているか。							
・ 学校と保護者と地域との連携・協力について、具体例をあげて説明できるか。							
⑤ 共同授業実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 授業に必要な保健・健康面の資料を適時提供する準備ができるか。							
・ 状況に応じてT・Tによる授業参画の準備ができているか。							

5 コミュニケーション力

/	/	/	/	/	/	/
---	---	---	---	---	---	---

① 児童生徒の発達段階や特性を考慮して、適切に接することができるか。							
② 気軽に児童生徒と顔をあわせたり相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができるか。							
③ 児童生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができるか。							
④ 挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についているか。							
⑤ 子どもたちとの関わりを通して、人間的成長がはかられることを理解し、積極的にかかわることができるか。							

課題と思うことをメモしておこう

6 養護に関する知識・技能

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 学校保健計画の立案・実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校教育目標を実現するための学校保健計画の策定について理解しているか。							
・ 学校保健計画を理解し、健康診断、学校環境衛生検査、保健指導等の目標と内容を説明できるか。							
② 保健室経営	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校における保健室の機能をあげることができるか。							
・ 保健室の配置や設備などについて、その意義と工夫を具体的に説明できるか。							
・ 子どもの健康実態を踏まえて、適切な保健管理を行うとともに、計画的・組織的に保健室経営を行うことができるか。							
③ 保健室経営計画の立案・実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 計画的に見通しを持って活動していくことの必要性を理解し、保健室経営計画を立案できるか。(教育計画・学校保健安全計画を踏まえて)							
・ 保健室経営計画に基づいて活動し、自己の実践を振り返って評価することの必要性を説明できるか。							
④ 「養護」についての学習	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護概説 ・学校保健Ⅰ ・健康科学の学習内容を理解しているか。							
・ 学校保健Ⅱ ・健康相談活動 ・学校救急看護の学習内容を理解しているか。							
・ 養護実習 ・事前指導 ・事後指導の学習内容を理解しているか。							
・ 病院実習の学習内容を理解しているか。							
⑤ 人体・医学・看護・心理についての学習	/	/	/	/	/	/	/
・ 解剖生理学 ・医学一般 ・免疫学の学習内容を理解しているか。							
・ 公衆衛生学 ・衛生学の学習内容を理解しているか。							
・ 基礎看護 ・小児看護 ・成人看護 ・母性保健の学習内容を理解しているか。							
・ 栄養学 ・食品学の学習内容を理解しているか。							
・ 精神看護 ・精神保健 ・発達心理学の学習内容を理解しているか。							
⑥ 法規等の理解	/	/	/	/	/	/	/
・ 教育基本法 ・学校教育法 ・学校保健安全法などを理解しているか。							
・ 学校給食法 ・食育基本法などを理解しているか。							
・ 日本スポーツ振興センター法を理解しているか。							
・ 感染症予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法などを理解しているか。							

課題と思うことをメモしておこう

7 養護の実践力

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 組織活動への参画	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校教育目標を理解し、組織の一員として、実践する心構えはできているか。							
・ 養護活動の過程とは何か理解し、必要に応じて自分の職務を説明できるか。							
・ 健康相談を行う過程を説明できるか。							
② 健康問題の把握	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校全体の健康課題を多面的にとらえる方法を説明できるか。							
・ 健康観察を行い健康問題を把握する方法や機会を理解し説明できるか。							
・ 健康診断の結果から、子どもの健康課題を分析できるか。							
・ 個々の子どもの日常的な生活・行動を観察し、養護ニーズを把握できるか。							
③ 子どもへの支援	/	/	/	/	/	/	/
・ 保健室来室の子どもの観察及び問診、アセスメントおよび判断をし、健康課題を見極める過程を説明できるか。							
・ 心の問題や精神的疾患をもつ子どもの理解と、適切に対応することの必要性を説明できるか。							
・ 保健室に来室した子どものニーズから、心因性を推測し相談的な対応ができるか。							
・ 救急処置時の緊急度・重症度別に、判断や応急手当の過程について説明できるか。							
・ 緊急時の校内体制を理解し、緊急度・重症度に応じて判断し対応できるか。							
・ 慢性的な疾患などの健康問題を持つ子どもに対して、疾病理解と共に、心身共にケアすることができるか。							
④ 環境管理	/	/	/	/	/	/	/
・ 子どもの健康・安全に配慮した学校環境の状況や教育活動を理解しているか。							
・ 子どもを取り巻く健康的な学校環境について具体的に説明できるか。							
・ 養護のための学校環境衛生を理解し、検査を実施できるか。							
⑤ 保健指導	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護ニーズを持つ子どもの支援の方法を理解しているか。							
・ 養護ニーズを持つ子どもの支援の方法を具体的な活動で説明できるか。							
・ 子どもの健康課題に応じて、課題解決に向けた保健指導を計画したり、行うことができるか。							
⑥ 健康教育の実践	/	/	/	/	/	/	/
・ 個々の子どもの実態に応じた授業・学習指導の実際について具体的に説明できるか。							
・ 道徳、特別活動と教科(保健)の関係を考えて授業を計画できるか。							
・ 教科(保健)の年間計画を理解し、養護教諭のかかわり(参画・協力)について説明できるか。							

8 課題探究

/	/	/	/	/	/	/
---	---	---	---	---	---	---

① 養護教諭の専門性を高めるために、維持研鑽する努力をしているか。						
② 自己課題を認識し、課題解決のための自己学習を行っているか。						
③ いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができているか。						

聖徳大学 通信教育部 養護教諭 履修カルテ① <教職関連科目の履修状況>

2019年度以降入学者

学科:社会福祉学科 学籍番号:2543199302 氏名:聖徳 花子

履修見本

1.教養科目(66条の6)該当

授業科目名	単位	修得年度	教員名	レポート 評価①	レポート 評価②	スクー リング 評価	科目終 了試験 評価	総合 評価	当該科目の具体的な感想・反省点
日本国憲法	2	R1	斎藤 静敬	A	A		A	A	*総合評価欄の記入について* 通信科目:レポートと科目終了試験すべてに合格 ⇒試験結果を記入 面接(スクーリング)科目:合格⇒ スクーリング評価欄と同じ内容を記入 通信・面接(スクーリング)併用科目⇒ レポートとスクーリング評価の平均 (例)レポートがSでスクーリングがA評価の場合は、総合評価はSとなります
英語 I	1	R2	太田 有希			B		B	
英語 II	1	R2	太田 有希			B		B	
基礎専門体育 I	1	R1	安広 美智子			A		A	
基礎専門体育 II	1	R1	安広 美智子			A		A	
情報活用演習(基礎)	1	R2	岡本 尚志			A		A	
情報活用演習(教職)	1	R2	岡本 尚志			A		A	

2.教科に関する科目の履修状況

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	単位	修得年度	教員名	レポート 評価①	レポート 評価②	スクー リング 評価	科目終 了試験 評価	総合 評価	当該科目の具体的な感想・反省点
衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	衛生学	2	R4	山内 武紀	A	S		S	S	
	公衆衛生学	2	R3	山内 武紀	B	A		A	A	
学校保健	学校保健 I	2	R2	山中 壽江	B	B		A	A	
	学校保健 II	2	R3	米元 まり子	A	B		B	B	
養護概説	養護概説	2	R1	山中 壽江	S	A		S	S	
健康相談活動の理論及び方法	健康科学	2	R1	小林 芳枝	A	S		A	A	
	健康相談活動	2	R3	米元 まり子	A	B		A	A	
栄養学(食品学を含む)	栄養学	2	R3	台蔵 彩子	S	S		B	B	
	食品学	2	R3	佐々木 弘子	A	A		S	S	
解剖学・生理学	解剖生理学	2	R4	宮川 三平	B	S		A	A	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	免疫学	2	R4	松浦 信夫	B	A		A	A	
精神保健	精神保健	2	R4	加藤 いづみ	A	A		A	A	
看護学(臨床実習及び救急処置を含む)	基礎看護	2	R2	石井 紀子	A	S		S	S	
	小児看護	2	R2	横井 雅代	S	B		B	B	
	成人看護	2	R2	濱田 朋美	A	A		A	A	
	母性保健	2	R3	田島 悦子	S	B		B	B	
	学校救急看護	2	R3	小林 芳枝			S		S	
	精神看護	2	R3	片野 真	S	S		A	A	
	看護実習	1	R3	小林 芳枝			A		A	

3.教職に関する科目の履修状況

2019年度以降入学者

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	単位	修得年度	教員名	レポート 評価①	レポート 評価②	スクー リング 評価	科目終 了試験 評価	総合 評価	当該科目の具体的な感想・反省点
区分	各科目に含める必要事項										
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	R2	宮田 進	A	A		A	A	*総合評価欄の記入について* 通信科目:レポートと科目終了試験すべてに合格 ⇒試験結果を記入 面接(スクーリング)科目:合格⇒ スクーリング評価欄と同じ内容を記入 通信・面接(スクーリング)併用科目⇒ レポートとスクーリング評価の平均 例)レポートがSでスクーリングがA評価の場合は、総合評価はSとなります
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2	R2	山崎 奈々絵	B	C		A	A	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学 I	2	R2	木村 敬子	A	B		B	B	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	R3	大石 武信	A	S		C	C	
		発達心理学	2	R3	藤原 あやの	S	S		B	B	
	特別の支援を必要とする幼児、児童 及び生徒に対する理解	特別支援教育総論	2	R3	太田 裕子	A	A		A	A	
教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	R3	西園 芳信	C	C		A	A		
の道 指徳、 相導、 談法、 総合 及び合 にび的 関生な す徒学 る指習 科目、 時 間 教 育 等	道徳教育の指導法 道徳、総合的な学習の時間 及び特別活動に関する内容	道徳教育の指導法	2	R2	吉本 恒幸	S		C		A	
		総合的な学習の時間 の指導法	2	R2	根本 悦光	B		C		B	
		特別活動の指導法	2	R2	土屋 十二	C		A		B	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法学	2	R2	南部 昌敏	S		A		S	
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導論	2	R3	石川 満佐育	A	S		S	S	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	R2	牧野 由美子	S	S		S	S		
教育実践に 関する科目	教育実習	養護実習	5	R4	小林 芳枝			S		S	
	教職実践演習	教職実践演習(養護)	2	R4	小林 芳枝	S		A		A	

養護教諭として必要な資質能力についての自己評価(履修カルテ)

学科	学籍番号	氏名
----	------	----

※編入生は4年間分を2年間に置き換えて記入してください

1. 必要な資質能力の指標と自己評価

【評価基準】 5：非常にそう思う 4：ある程度そう思う 3：どちらともいえない 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思わない

項目	小項目	指標	答申との対応	1年次	2年次	3年次	4年次
学校教育及び教育職についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、児童生徒に対する責務を理解していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	養護教諭の職務と専門性についての理解	学校教育における養護について理解して説明することができますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	教科書・学習指導要領・教育課程の構成について	教科書や学習指導要領の内容を理解し、教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間について	道徳教育・特別活動・「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健に関連する教科	保健に関連する教科の内容について理解していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	学習指導法	学習指導法（保健学習・保健指導等）に係る基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
児童生徒についての理解	心理・発達論的な児童生徒の理解	児童生徒理解のために必要な心理・発達論の基礎知識を習得していますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	児童生徒の実態把握と対応	子どもの健康実態を把握するための情報収集力・観察力・対応力を高めるための努力がなされていますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	児童生徒の状況に応じた指導	個々の児童生徒の特性や状況に応じた指導の方法を理解していますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
他者との協力	他者意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割をきちんとこなすことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解していますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	児童生徒の発達段階や特性を考慮して、適切に接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	児童生徒に対する態度	気軽に児童生徒と顔をあわせたり相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	公平・受容的態度	児童生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についていますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
養護に関する知識・技能	学校保健計画の立案・実施	子どもの成長や安全、健康を第一に考え、学校保健活動の基本計画を立案し、推進することの必要性について理解していますか。	マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健室経営	子どもの健康実態を踏まえて、適切な保健管理を行うとともに、計画的・組織的に保健室経営を行うことができますか。	保健管理力 マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健室経営計画の立案・実施	保健室経営案を作成することができますか。 (教育計画・学校保健安全計画を踏まえて)	マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	「養護」についての学習	これまでに履修した養護の分野の科目について理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	人体・医学・看護・心理についての学習	これまでに履修した人体・医学・看護・心理の内容について理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	法規等の理解	学校保健安全法やそれらに関する法規・施行規則等の内容を理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
養護の実践力	組織活動への参画	学校の組織活動を理解し養護教諭として適時、組織活動に参加する必要性を理解していますか。	コーディネート力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	健康問題の把握	養護活動の過程を理解し、健康実態の分析から健康課題を把握し、その解決に向けて養護実践を行うことができますか。(健康観察・健康診断・疾病や感染症予防等)	生徒理解や保健室経営	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	子どもへの支援	子どもの心身の変化に気づき、支援の必要な子どもへの緊急対応や継続的な支援ができますか。(救急処置・健康相談)	生徒理解や保健室経営	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	環境管理	子どもや、子どもを取り巻く環境の実態把握のための手立てや対応を推進することができますか。(生活調査・安全点検・環境検査)	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健指導	子どもの健康課題に応じて、課題解決に向けた保健指導を計画したり、行うことができますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	健康教育の実践	養護教諭の専門性を生かした健康教育を行うことができますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
課題探究	研究活動への意欲	養護活動を推進する上での研究活動の必要性を理解し取り組む姿勢を持っていますか。	使命感や責任感	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	課題認識と探究心	子どもの発達段階や生活行動等の理解に基づき、心身の健康状態を様々な場面で観察して、健康課題を見極めることができますか。	生徒理解・省察的研究力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	教育時事問題への関心	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができますか。	使命感や責任感 教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

2. 教職を目指す上での課題と対応(編入生は4年間分を2年間に置き換えて記入してください)

自己評価記録	備考
★1年後期 基礎的学習の達成度確認と今後の課題	
★2年前期 養護教諭を目指す上での課題と目標	
★2年後期 養護教諭を目指す上での課題と目標	
★3年前期 事前指導終了後の達成度確認と臨地実習に向けての目標	
★3年後期～4年前期 臨地実習終了後の課題達成度の確認と目標	
★4年前期 養護教諭になるための最終年度における課題	
★4年後期 養護教諭になるための最終年度における課題達成度確認と反省	

養護教諭として必要な資質能力についての自己評価(履修カルテ)

所属	クラス	学籍番号	氏名
----	-----	------	----

1. 必要な資質能力の指標と自己評価

【評価基準】 5:非常にそう思う 4:ある程度そう思う 3:どちらともいえない 2:あまりそう思わない 1:まったくそう思わない

項目	小項目	指標	答申との対応	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期
学校教育及び教育職についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、児童生徒に対する責務を理解していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	養護教諭の職務と専門性についての理解	学校教育における養護について理解して説明することができますか。	使命感や責任感、教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	教科書・学習指導要領・教育課程の構成について	教科書や学習指導要領の内容を理解し、教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間について	道徳教育・特別活動・「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健に関連する教科	保健に関連する教科の内容について理解していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
学習指導法	学習指導法(保健学習・保健指導等)	学習指導法(保健学習・保健指導等)に係る基礎理論・知識を習得していますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	心理・発達論的な児童生徒の理解	児童生徒理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
児童生徒についての理解	児童生徒の実態把握と対応	子どもの健康実態を把握するための情報収集力・観察力・対応力を高めるための努力がなされていますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	児童生徒の状況に応じた指導	個々の児童生徒の特性や状況に応じた指導の方法を理解していますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
他者との協力	他者意見の受容	他者の意見やアドバイスを耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたら、与えられた役割をきちんとこなすことができますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解していますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	児童生徒の発達段階や特性を考慮して、適切に接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	児童生徒に対する態度	気軽に児童生徒と顔をあわせたり相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	公平・受容的態度	児童生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができますか。	児童生徒理解	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についていますか。	社会性や対人関係能力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
養護に関する知識・技能	学校保健計画の立案・実施	子どもの成長や安全、健康を第一に考え、学校保健活動の基本計画を立案し、推進することの必要性について理解していますか。	マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健室経営	子どもの健康実態を踏まえて、適切な保健管理を行うとともに、計画的・組織的に保健室経営を行うことができますか。	保健管理力 マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健室経営計画の立案・実施	保健室経営案を作成することができますか。(教育計画・学校保健安全計画を踏まえて)	マネジメント力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	「養護」についての学習	これまでに履修した養護の分野の科目について理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	人体・医学・看護・心理についての学習	これまでに履修した人体・医学・看護・心理の内容について理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
養護の実践力	法規等の理解	学校保健安全法やそれに関する法規・施行規則等の内容を理解していますか。	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	組織活動への参画	学校の組織活動を理解し養護教諭として適時、組織活動に参加する必要性を理解していますか。	コーディネート力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	健康問題の把握	養護活動の過程を理解し、健康実態の分析から健康課題を把握し、その解決に向けて養護実践を行うことができますか。(健康観察・健康診断・疾病や感染症予防等)	生徒理解や保健室経営	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	子どもへの支援	子どもの心身の変化に気づき、支援の必要な子どもへの緊急対応や継続的な支援ができますか。(救急処置・健康相談)	生徒理解や保健室経営	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	環境管理	子どもや、子どもを取り巻く環境の実態把握のための手立てや対応を推進することができますか。(生活調査・安全点検・環境検査)	保健管理力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	保健指導	子どもの健康課題に応じて、課題解決に向けた保健指導を計画したり、行うことができますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	健康教育の実践	養護教諭の専門性を生かした健康教育を行うことができますか。	健康教育力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
課題探究	研究活動への意欲	養護活動を推進する上での研究活動の必要性を理解し取り組む姿勢を持っていますか。	使命感や責任感	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	課題認識と探究心	子どもの発達段階や生活行動等の理解に基づき、心身の健康状態を様々な場面で観察して、健康課題を見極めることができますか。	生徒理解・省察的研究力	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1
	教育時事問題への関心	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができますか。	使命感や責任感 教育的愛情	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1

2. 教職を目指す上での課題と対応

自己評価記録	備考
★3年前期 基礎的学習の達成度確認と今後の課題	
★3年前期 養護教諭を目指す上での課題と目標	
★3年後期 養護教諭を目指す上での課題と目標	
★3年後期 事前指導終了後の達成度確認と臨地実習に向けての目標	
★4年前期～4年後期 臨地実習終了後の課題達成度の確認と目標	
★4年前期 養護教諭になるための最終年度における課題	
★4年後期 養護教諭になるための最終年度における課題達成度確認と反省	

自己評価の指標

【評価基準】 1:未学習 2:あまりそう思わない 3:どちらともいえない 4:ある程度そう思う 5:非常にそう思う

学習進捗の目安							
半期に1回を目安とし、計画的に学習を進め、適切な時期に各自で自己評価をする。(編入生と科目履修生は、2年間にバランス良く履修できるようにする) スクーリング時期(★印)に、担当教官より指導検印を受ける。 項目ごとにチェック年度と月日を記入する。(年 月 / 日)	I 養護基礎看護・学校保健	★ スクーリング直前	★ スクーリング直前	後 病院・学校実習終了	目 残り取得科目が5科以内になった時点	★ スクーリング直前	★ スクーリング直前

1 学校教育及び教育職についての理解

チェック年度

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 教職の意義	月日						
・ 社会における学校教育の役割を理解しているか。							
・ 学校教育における学校保健の果たす役割について理解しているか。							
・ 子どもの健康、安全、人権を守ることは、自らの責務であると認識しているか。							
・ 知り得た子ども、学級、学校全体の情報の守秘義務を果たす必要性を理解しているか。							
・ 健康課題に対し、報告・連絡・相談・確認しながら責任を持って判断し行動できるか。							
② 教育の理念・教育史・思想の理解							
・ 健康観の多様性を理解しその上で自身の健康観を説明できるか。							
・ 自身が感染予防につとめ、健康に留意して過ごすことの必要性を説明できるか。							
・ 教育史、養護教諭の歴史を踏まえ学問としての養護学を見据えての自身の養護観を説明できるか。							
③ 学校教育の社会的・制度的・経営的理解							
・ 学校保健に関わる校務分掌について説明できるか。							
・ 教員としてふさわしい態度・言動について理解し実践できるか。							
・ 服務規定を知り、教育職員としてのルールに則って職務遂行をすることの必要を理解できているか。							
④ 養護教諭の職務と専門性についての理解							
・ 養護の目的について理解し、説明できるか。							
・ 養護の目的を達成するための役割・機能とは何か理解し、説明できるか。							
・ 養護教諭の職務の具体的項目を挙げ説明できるか。							
・ 子どもの健康課題に対して、教職員と連携・協働して対応していくことの必要性を理解できるか。							
・ 子どもの健康実態を把握して、子どもの健康権・学習権を保障するための養護活動を展開することの必要性を理解し説明できるか。							
・ 養護実践を記録する目的や方法を理解しているか。							

課題と思うことをメモしておこう

年	年	年	年	年	年	年

2 教科・教育課程に関する基礎的知識・技能

① 教科書や学習指導要領の内容を理解し、教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得しているか。						
② 道徳教育・特別活動・「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得しているか。						
③ 保健に関連する教科の内容について理解しているか。						
④ 学習指導法(保健学習・保健指導等)に係る基礎理論・知識を習得しているか。						
⑤ 保健学習と保健指導の違いや関連を理解し説明することができるか。						

3 児童生徒についての理解

① 心理・発達論的な児童生徒の理解						
・ 幼児・児童・生徒の成長段階に応じた視点で説明できるか。						
・ 子どもへの対応には、発達段階、生活背景、学校環境を理解し、取り組むことの必要性を説明できるか。						
・ 個々の子どもの生活行動を理解し、その特徴を説明できるか。						
② 児童生徒の実態把握と対応						
・ 子どもの健康課題について発達段階による特徴を説明できるか。						
・ 社会的背景を踏まえて子どものヘルスニーズを把握することができるか。						
・ 子どもの問題に気づくための方法や技術を、身につける努力がなされているか。						
③ 児童生徒の状況に応じた指導						
・ 子どもの問題を、発達過程、家庭環境、社会環境などを踏まえて理解し、対応することができるか。						
・ 特別な支援を必要とする子どもを理解し、その生活行動について説明できるか。						
・ 養護という目的をもって、どのように子どもと関わるかを理解しているか。(ノーマライゼーション)						

課題と思うことをメモしておこう

4 他者との協力

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 他者意見の受容	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校保健を推進していくために、教職員と連携することの必要性を理解できるか。							
・ 養護活動を行う場合の視野・関わり方・協働関係の作り方について理解し、説明できるか。							
・ 他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができるか。							
② 他者との連携・協力	/	/	/	/	/	/	/
・ 教育課題や子どもの課題に応じた連携・協力機関を挙げることができるか。							
・ 地域の医療機関や専門機関等との連携の必要性について理解でき説明できるか。							
③ 役割遂行	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護教諭とその他の職員の連携の必要性を説明できるか。							
・ 養護教諭としての役割、教育現場の一員としての役割を踏まえた役割遂行ができるか。							
④ 保護者・地域との連携協力	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の役割を理解しているか。							
・ 学校と保護者と地域との連携・協力について、具体例をあげて説明できるか。							
⑤ 共同授業実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 授業に必要な保健・健康面の資料を適時提供する準備ができるか。							
・ 状況に応じてT・Tによる授業参画の準備ができているか。							

5 コミュニケーション力

/	/	/	/	/	/	/
---	---	---	---	---	---	---

① 児童生徒の発達段階や特性を考慮して、適切に接することができるか。							
② 気軽に児童生徒と顔をあわせたり相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができるか。							
③ 児童生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができるか。							
④ 挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についているか。							
⑤ 子どもたちとの関わりを通して、人間的成長がはかられることを理解し、積極的にかかわることができるか。							

課題と思うことをメモしておこう

6 養護に関する知識・技能

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 学校保健計画の立案・実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校教育目標を実現するための学校保健計画の策定について理解しているか。							
・ 学校保健計画を理解し、健康診断、学校環境衛生検査、保健指導等の目標と内容を説明できるか。							
② 保健室経営	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校における保健室の機能をあげることができるか。							
・ 保健室の配置や設備などについて、その意義と工夫を具体的に説明できるか。							
・ 子どもの健康実態を踏まえて、適切な保健管理を行うとともに、計画的・組織的に保健室経営を行うことができるか。							
③ 保健室経営計画の立案・実施	/	/	/	/	/	/	/
・ 計画的に見通しを持って活動していくことの必要性を理解し、保健室経営計画を立案できるか。(教育計画・学校保健安全計画を踏まえて)							
・ 保健室経営計画に基づいて活動し、自己の実践を振り返って評価することの必要性を説明できるか。							
④ 「養護」についての学習	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護概説 ・学校保健Ⅰ ・健康科学の学習内容を理解しているか。							
・ 学校保健Ⅱ ・健康相談活動 ・学校救急看護の学習内容を理解しているか。							
・ 養護実習 ・事前指導 ・事後指導の学習内容を理解しているか。							
・ 病院実習の学習内容を理解しているか。							
⑤ 人体・医学・看護・心理についての学習	/	/	/	/	/	/	/
・ 解剖生理学 ・医学一般 ・免疫学の学習内容を理解しているか。							
・ 公衆衛生学 ・衛生学の学習内容を理解しているか。							
・ 基礎看護 ・小児看護 ・成人看護 ・母性保健の学習内容を理解しているか。							
・ 栄養学 ・食品学の学習内容を理解しているか。							
・ 精神看護 ・精神保健 ・発達心理学の学習内容を理解しているか。							
⑥ 法規等の理解	/	/	/	/	/	/	/
・ 教育基本法 ・学校教育法 ・学校保健安全法などを理解しているか。							
・ 学校給食法 ・食育基本法などを理解しているか。							
・ 日本スポーツ振興センター法を理解しているか。							
・ 感染症予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法などを理解しているか。							

課題と思うことをメモしておこう

7 養護の実践力

年	年	年	年	年	年	年
---	---	---	---	---	---	---

① 組織活動への参画	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校教育目標を理解し、組織の一員として、実践する心構えはできているか。							
・ 養護活動の過程とは何か理解し、必要に応じて自分の職務を説明できるか。							
・ 健康相談を行う過程を説明できるか。							
② 健康問題の把握	/	/	/	/	/	/	/
・ 学校全体の健康課題を多面的にとらえる方法を説明できるか。							
・ 健康観察を行い健康問題を把握する方法や機会を理解し説明できるか。							
・ 健康診断の結果から、子どもの健康課題を分析できるか。							
・ 個々の子どもの日常的な生活・行動を観察し、養護ニーズを把握できるか。							
③ 子どもへの支援	/	/	/	/	/	/	/
・ 保健室来室の子どもの観察及び問診、アセスメントおよび判断をし、健康課題を見極める過程を説明できるか。							
・ 心の問題や精神的疾患をもつ子どもの理解と、適切に対応することの必要性を説明できるか。							
・ 保健室に来室した子どものニーズから、心因性を推測し相談的な対応ができるか。							
・ 救急処置時の緊急度・重症度別に、判断や応急手当の過程について説明できるか。							
・ 緊急時の校内体制を理解し、緊急度・重症度に応じて判断し対応できるか。							
・ 慢性的な疾患などの健康問題を持つ子どもに対して、疾病理解と共に、心身共にケアすることができるか。							
④ 環境管理	/	/	/	/	/	/	/
・ 子どもの健康・安全に配慮した学校環境の状況や教育活動を理解しているか。							
・ 子どもを取り巻く健康的な学校環境について具体的に説明できるか。							
・ 養護のための学校環境衛生を理解し、検査を実施できるか。							
⑤ 保健指導	/	/	/	/	/	/	/
・ 養護ニーズを持つ子どもの支援の方法を理解しているか。							
・ 養護ニーズを持つ子どもの支援の方法を具体的な活動で説明できるか。							
・ 子どもの健康課題に応じて、課題解決に向けた保健指導を計画したり、行うことができるか。							
⑥ 健康教育の実践	/	/	/	/	/	/	/
・ 個々の子どもの実態に応じた授業・学習指導の実際について具体的に説明できるか。							
・ 道徳、特別活動と教科(保健)の関係を考えて授業を計画できるか。							
・ 教科(保健)の年間計画を理解し、養護教諭のかかわり(参画・協力)について説明できるか。							

8 課題探究

/	/	/	/	/	/	/
---	---	---	---	---	---	---

① 養護教諭の専門性を高めるために、維持研鑽する努力をしているか。						
② 自己課題を認識し、課題解決のための自己学習を行っているか。						
③ いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができているか。						